



えがおがいっぱい 3月



みんな大きくなりました

幼稚園型認定こども園 和光幼稚園
令和3年3月12日(金)
主幹 三月田 智子

毎朝元気に登園して来る子どもたち。門のところまで来ると、「みほとけさま おはようございます。」「しんらんさま おはようございます。」と、静かに手を合わせてごあいさつをします。仏さまと心を通わせて、心穏やかな一日のスタートで、大切にしている時間です。

今ではみんな上手にできるようになった、朝のごあいさつ。しかし、1年前を思い出してみると、新入園児の子どもたちは、声が出せなかったり、泣いていたり。新しい生活への期待と不安の中で、それどころではなかったのかもしれませんが。その中で、年長組さんや年中組さんの真似をしながら最初は手を合わせるだけだった新入園児さんも、見よう見まねで手を合わせていくうちに、今では上手にごあいさつができるようになりました。

子どもたちは、一緒に遊んだり手伝いをしてくれたりする年長組さんや年中組さんの姿から学んでいることがたくさんあります。年長組の子どもがバスから降りて来る年少少組の子どもを気にかけて、大きな荷物を持ってくれたり、小さな背中に大きなリュックを背負いながら一生懸命歩いている子の背中に手を添えてくれたり。そうしてくれる子どもは、きっと自分が小さい時に同じような事をしてもらったのでしょう。それを今度は自分が大きくなって、小さな友達にしてあげているのでだと思います。そうやって、自分がしてもらって嬉しかった事や心地良かった事を友達にしてあげる、思いやりの心が育っていき、繋がっていきます。

さて、そんな優しい和光幼稚園の年長組62名の子どもたちも卒園です。62名の子どもたちにも新入園児の時代がありました。あの頃の姿を思い出すと、本当に感慨深いです。思いやりの心と諦めない強い心が育った卒園児の皆さん、自信を持って小学校生活を送ってほしいと思います。

そして、それを引き継ぐ年中組・年少組・年少少組の子どもたち。新しいお友だちの素敵な先輩として、お手本を見せてくれることでしょう。

1年間、保護者の皆様にはコロナ禍の中で、たくさんのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。来年度も子どもたちのために、充実した教育・保育を行っていきたいと思います



☆ 卒園記念品 ☆

卒園記念品として、園児机をいただきました。大切にに使わせていただきたいと思います。

また、卒園記念品に合わせて、新型コロナウイルス感染予防対策のための、消毒や体温計などの購入費用もいただきました。ありがとうございました。